

## 1 評価の考え方

各取組の事業者による自己評価を元に、下記の基準で評価した。

評 価	要 件
S (多くの取組について計画を上回った)	自己評価が 4 ～ 3 (4 ≥ 3)
A (多くの取組について計画どおり実行できた)	自己評価が 4 ～ 3 (4 < 3) 又は全て 3
B (一部の取組について計画どおり実行できた)	自己評価が 4 ～ 1 (4 ～ 3 ≥ 2 ～ 1)
C (あまり取り組むことができなかった)	自己評価が 4 ～ 1 (4 ～ 3 < 2 ～ 1)

### (参考) 自己評価の目安

- 4 計画を上回った
- 3 計画どおりに取り組むことができた
- 2 あまり取り組むことができなかった
- 1 ほとんど取り組むことが出来なかった

## 2 評価の概要

目指す姿	重点的取組事項	広域	日光	鬼怒川	那須甲子	塩原	概 要
上質で奥深い魅力を満喫できる 国立公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	—	B	A	C	A	(各エリア) 公衆トイレの改修・洋式化 (那須甲子・塩原) インバウンド向けプロモーション及びモニターツアーの実施
	良質な景観の保全	—	A	—	B	A	(各エリア) 修景伐採の実施
	新しい利用形態や需要への対応	B	A	—	B	B	(各エリア) MAAS の販路拡大、利便性の向上などの利用促進
	人材の育成	B	A	—	C	—	(広域) 認定ガイド制度の創設 (日光) ガイド資質向上のための研修の実施
体験・滞在型の 国立公園	宿泊・閑散期誘客につながるコンテンツの強化	C	A	—	B	A	(各エリア) 早朝や夜に行うコンテンツや冬季誘客イベントによる誘客促進
	コンテンツの充実と上質化、 情報発信・案内機能の強化	B	B	A	B	C	(広域) web サイトや SNS 等を活用した情報発信 (日光・鬼怒川) コンテンツの充実化の補助、企業と連携した情報発信 (那須甲子・塩原) 自然体験メニュー等の充実
	連携強化	B	B	A	B	A	(各エリア) エリア分科会による地域課題の共有・議論
脱炭素・循環型 を実現する 国立公園	受益者負担による環境保全	—	A	—	B	C	(日光) 環境保全等へ充当する仕組みの検討 (那須甲子・塩原) 責任ある観光地づくりの推進
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	A	—	—	—	—	(広域) 国立公園の利用ルール・マナーの普及啓発の実施
	脱炭素に向けた取組の推進	A	A	—	A	A	(各エリア) ゼロカーボンパーク・脱炭素先行地域の取組推進
宣伝・誘客		A	S	A	A	A	(広域) 海外旅行 AGT、メディア等の招聘、SNS 等を活用した情報発信
その他		A	A	—	—	—	(広域) 特別企画きっぷ、「北関東周遊フリーパス」の販売

## 【概要】

### (1) 上質で奥深い魅力を満喫できる国立公園に資する取組について

- ・既存施設再整備と維持管理、上質化及び良質な景観の保全等のハード整備については、各エリアにおいておおむね計画どおり取り組むことができた。
- ・新しい利用形態や需要への対応については、各エリアにおいて MAAS の販路拡大・利便性の向上などで利用促進を図るなど、計画どおり取り組むことができた。
- ・人材育成については、広域及び日光エリアでは、認定ガイド制度の創設やガイド資質向上のための研修を実施し計画どおり取り組むことができたが、その他のエリアでは計画どおり取り組むことができなかった。

### (2) 体験・滞在型の国立公園に資する取組について

- ・宿泊・閑散期誘客につながるコンテンツの強化については、各エリアにおいて、早朝や夜に行うコンテンツや冬季誘客イベントを実施し、誘客促進を図った。
- ・コンテンツの充実と上質化、情報発信・案内機能の強化については、広域では、web サイトやSNS等を活用し、国内外に向けた情報発信を実施した。  
日光・鬼怒川エリアにおいては、コンテンツの充実化の補助を行ったほか、企業と連携した情報発信を行うなど、概ね計画どおり取り組むことができた。  
那須甲子・塩原エリアにおいては、自然体験メニュー等の充実化を図ったものの、計画どおり取り組むことができなかった。

### (3) 脱炭素・循環型を実現する国立公園に資する取組について

脱炭素に向けた取組については、広域及び那須甲子エリアを除く各エリアにおいて計画どおり取り組むことができた。

### (4) 宣伝・誘客

広域及び各エリアにおいて、様々な方法を用いた積極的な情報発信を実施した。

### 3 評価の詳細

#### (1) 広域

目指す姿	重点的取組事項	評価	計画どおり実行できた取組等(一部抜粋)
上質で奥深い魅力を満喫できる国立公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	—	
	良質な景観の保全	—	
	新しい利用形態や需要への対応	B	MaaS 利用の推進
	人材の育成	B	認定ガイド制度の創設 全国の学び合いの場に発展させるためのフォーラムの企画・開催
体験・滞在型の国立公園	宿泊・閑散期誘客につながるコンテンツの強化	B	各エリアにおいて、夜間や冬季誘客に繋がるイベントを実施
	コンテンツの充実と上質化、情報発信・案内機能の強化	B	Web サイトや SNS 等を活用した個別の情報発信
	連携強化	B	満喫プロジェクト各エリア分科会による地域課題の検討協議
脱炭素・循環型を実現する国立公園	受益者負担による環境保全	—	
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	A	国立公園の利用ルール・マナーの普及啓発の実施
	脱炭素に向けた取組の推進	A	ゼロカーボンパーク・脱炭素先行地域の取組推進
宣伝・誘客		A	・海外旅行 AGT、メディア等の招聘、SNS 等を活用した情報発信 ・観光列車、臨時列車の設定などの多様な商品造成
その他		A	・「JR TOKYO Wide Pass」「JR EAST PASS」などの特別企画きっぷ販売 ・「北関東周遊フリーパス」の通年販売

## (2) 日光エリア

目指す姿	重点的取組事項	総合 評価	各地区の評価				計画どおり実行できた取組等(一部抜粋)
			世 界 遺 産 周辺	中禅 寺湖 畔	奥日光湯 元・光徳	片品	
上質で奥深い魅力 を満喫できる国立 公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	B	A	A	A	C	(世界遺産周辺)上鉢石公衆トイレ改修 (奥日光湯元・光徳)赤沼第一公衆トイレ洋式化
	良質な景観の保全	A	—	—	A	—	(中禅寺湖畔、奥日光湯元・光徳)修景伐採の実施
	新しい利用形態や需要への対応	A	A	A	A	—	(世界遺産周辺、奥日光湯元・光徳)環境配慮型観光 MaaS 利用推進 (中禅寺湖畔)国際避暑地記念施設を活用したユニークベニユー
	人材の育成	A	—	—	A	—	(奥日光湯元・光徳)ガイド資質向上のための研修の実施
体験・滞在型の 国立公園	宿泊・閑散期誘客につながるコ ンテンツの強化	A	—	A	—	—	(中禅寺湖畔)ライトアップ奥日光の実施
	コンテンツの充実と上質化、情 報発信・案内機能の強化	B	B	B	B	B	(世界遺産周辺、中禅寺湖畔) ・アドベンチャーツーリズムの促進に向けた支援(補助金の実施)、 新たなブランディング「NEWDAY, NEWLIGHT. 日光」による市の魅力 発信と、それによる観光プロモーション「Route.N」の実施 ・アウトドア事業者(㈱モンベル)と連携した情報発信等の実施 (中禅寺湖畔)「駅からハイキング」設定 (片品)「丸沼ダム」ツアーの充実
	連携強化	B	B	A	—	C	(共通)日光エリア分科会による地域課題の検討協議
脱炭素・循環型を 実現する国立公園	受益者負担による環境保全	A	—	A	A	—	(共通)環境保全等へ充当する仕組みの検討
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	—	—	—	—	—	
	脱炭素に向けた取組の推進	A	A	A	S	—	(世界遺産周辺、中禅寺湖畔)グリーンスローモビリティの運行、 (中禅寺湖畔、奥日光湯元・光徳) 省エネ設備導入及び支援、脱プラを目的としたマイボトル作成販売
宣伝・誘客		S	—	—	—	—	首都圏等での情報発信、インバウンド向けチケットサイト構築
その他		A	—	—	—	—	日光市誘客戦略策定

(3) 鬼怒川エリア

目指す姿	重点的取組事項	総合 評価	各地区の評価		計画どおり実行できた取組等(一部抜粋)
			鬼怒川・川治 温泉	湯西川・川 俣・奥鬼怒	
上質で奥深い魅力 を満喫できる国立 公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	A	A	A	(鬼怒川・川治温泉)龍王峡公衆トイレ更新(撤去・新築) (湯西川・川俣・奥鬼怒)「湯の郷」トイレ洋式化
	良質な景観の保全	—	—	—	
	新しい利用形態や需要への対応	—	—	—	
	人材の育成	—	—	—	
体験・滞在型の国立 公園	宿泊・閑散期誘客につながるコンテンツの 強化	—	—	—	
	コンテンツの充実と上質化、情報発信・案 内機能の強化	A	A	A	(共通) ・アドベンチャーツーリズムの促進に向けた支援(補助金の実 施)、新たなブランディング「NEWDAY, NEWLIGHT. 日光」による市 の魅力発信と、それによる観光プロモーション「Route. N」実施 ・アウトドア事業者(株)モンベル)と連携した情報発信等の実施
	連携強化	A	A	A	(共通)鬼怒川エリア分科会による地域課題の検討協議
脱炭素・循環型を実 現する国立公園	受益者負担による環境保全	—	—	—	
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	—	—	—	
	脱炭素に向けた取組の推進	—	—	—	
宣伝・誘客		A	—	—	首都圏での情報発信
その他		—	—	—	

## (4) 那須・甲子エリア

目指す姿	重点的取組事項	総合 評価	各地区の評価			計画どおり実行できた取組等(一部抜粋)
			那須高原・ 那須温泉郷	板室 温泉	甲子	
上質で奥深い魅力を満喫できる国立公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	C	C	B	C	(板室温泉) インバウンド向けプロモーション及びモニターツアーの実施
	良質な景観の保全	B	A	C	—	(那須高原・那須温泉郷)修景伐採の実施
	新しい利用形態や需要への対応	B	A	C	B	(那須高原・那須温泉郷)地域・観光型 MaaS「NASU-Ways」
	人材の育成	C	—	C	C	(那須高原・那須温泉郷)ガイド育成システムの構築
体験・滞在型の国立公園	宿泊・閑散期誘客につながるコンテンツの強化	B	—	—	B	(甲子)観音沼森林公園にてライトアップを実施
	コンテンツの充実と上質化、情報発信・案内機能の強化	B	B	B	C	(甲子)サイクルツーリズム事業の充実、西郷フットパスの開催
	連携強化	A	A	A	B	(共通)那須甲子エリア分科会による地域課題の検討協議 (甲子)ねころんぼ広場、サイクルステーションの開放
脱炭素・循環型を実現する国立公園	受益者負担による環境保全	B	B	A	—	(那須高原・那須温泉郷) 那須平成の森サポーター制度の検討・構築・実施
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	—	—	—	—	
	脱炭素に向けた取組の推進	C	—	C	—	(共通)ゼロカーボンパークの推進
宣伝・誘客		A	—	—	—	首都圏での情報発信
その他		—	—	—	—	

## (5) 塩原エリア

目指す姿	重点的取組事項	総合 評価	各地区の評価		計画どおり実行できた取組等(一部抜粋)
			塩原 温泉郷	八方 ヶ原	
上質で奥深い魅力 を満喫できる国立 公園	既存施設再整備と維持管理、上質化	A	A	A	(塩原温泉郷) インバウンド向けプロモーション及びモニターツアーの実施
	良質な景観の保全	A	A	A	(塩原温泉郷) 修景伐採の実施
	新しい利用形態や需要への対応	B	B	—	(塩原温泉郷) 地域・観光型 MaaS「NASU-Ways」展開
	人材の育成	—	—	—	
体験・滞在型の国立 公園	宿泊・閑散期誘客につながるコンテ ンツの強化	A	A	A	(塩原温泉郷) 冬季・夜間コンテンツの充実に向けた検討 (八方が原) 野営場の整備・運営
	コンテンツの充実と上質化、情報発 信・案内機能の強化	C	C	C	(塩原温泉郷) 自然体験メニュー、ガイドツアー等の充実、HP に多言語のページを作成
	連携強化	A	A	A	(共通) 塩原エリア分科会による地域課題の検討協議 (塩原温泉郷) 二次交通関連対策(シェアサイクル、MAAS 等の実証) (八方が原) 国立公園内のピストン運行による渋滞緩和対策(ツツジの時期)
脱炭素・循環型を実 現する国立公園	受益者負担による環境保全	C	C	C	(塩原温泉郷) 責任ある観光(レスポンスツーリズム)の推進
	ルール・マナーの普及啓発と適正利用	—	—	—	
	脱炭素に向けた取組の推進	A	A	—	(塩原温泉郷) ゼロカーボンパークの推進
宣伝・誘客		A	—	—	市広報媒体等を活用した広報の実施、首都圏での情報発信
その他		—	—	—	